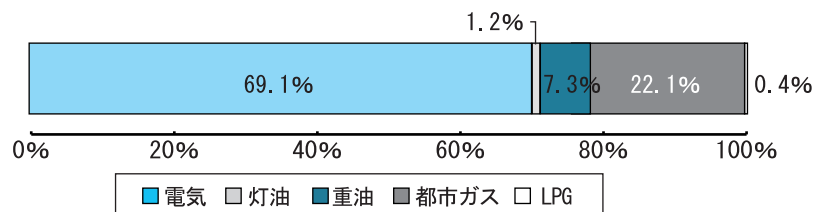


### 公共施設別の燃料種別エネルギー消費量

なお、「市役所」は平成18年度に建て替えの一期工事が着工される予定になっている。将来的には「第四庁舎」の機能も統合すべく建て替えが進められる。建物の機能拡張、規模拡大に伴い、エネルギー消費量の増大も想定されるが、すでに省エネ機器の導入や各種新エネルギー導入などが決定し、商用電力や化石燃料等の消費削減が期待される。

## (2) 二酸化炭素の排出量

エネルギー消費に伴う二酸化炭素の排出量について見ると、これら対象23施設からは年間2,883.5t-CO<sub>2</sub>が排出されていると推計された。



### 燃料種別の二酸化炭素排出割合

※電気の二酸化炭素排出係数は、環境省の用いている「kWhあたり0.378t-CO<sub>2</sub>」を用いて計算している。

「電気」の消費に由来するものは全体の69.1%、「石油」由来のものは8.5%、「ガス」由来のものは22.5%となっていることが明らかになった。